令和９(2027)年度

入学者選抜募集要項

沖縄県立　開邦高等学校

住　所　　〒901-1105

沖縄県島尻郡南風原町字新川 646 番地

電　話　（098）889-1715

ＦＡＸ　（098）889-1709

目 次

1　募集定員及び通学区域　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
2　各学科の適性　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
3　特色選抜　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
(1)　出願資格
(2)　出願要件
(3)　求める生徒像と選抜において重視する観点
(4)　募集人員
(5)　出願手続
(6)　出願書類作成上の注意事項
(7)　選抜の方法
(8)　学校独自検査・面接等の日程
(9)　学力検査の日程等
(10)　合格発表
(11)　合格者オリエンテーション
(12)　その他
4　一般選抜　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10
(1)　出願資格
(2)　募集人員
(3)　出願手続
(4)　出願書類作成上の注意事項
(5)　志願変更及び手続
(6)　選抜の方法
(7)　学力検査・面接・実技検査
(8)　合格発表
(9)　合格者オリエンテーション
(10)　その他
5　追検査　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14
(1)　申し出等の日程及び手続
(2)　追検査の期日及び時間割等
(3)　所持品の取扱い
(4)　合格発表
(5)　合格者オリエンテーション
6　第２次募集　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15
(1)　出願資格
(2)　出願手続
(3)　志願変更及び手続
(4)　選抜の方法
(5)　面接及び実技検査
(6)　合格発表
(7)　合格者オリエンテーション
7　芸術科実技検査要項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　17
(1)　音楽コース
(2)　美術コース
8　受検生への注意事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　19

令和９年度　沖縄県立開邦高等学校　入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和９年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」（沖縄県教育委員会ホームページまたは本校ホームページのリンクから参照して下さい。）に基づき，下記の通り入学志願者（以下，「志願者」という。）を募集する。

１　募集定員及び通学区域

課程	学科（学級数）	コース	募集定員	通学区域
全日制	学術探究科（５）	－	200 名　※	県全域
	芸　術　科（１）	音　楽	20 名	
		美　術	20 名	
計			240 名	

※学術探究科は，併設型中学校（以下，「開邦中学校」という。）からの入学予定者２クラス（約 80 名）を含む。

２　各学科の適性

学術探究科	自然科学や人文社会科学の研究などに強い興味・関心を持ち，それらの学習に対する能力・適性を有し，広い視野を持って社会で活躍したいと希望する生徒に適している。
芸　術　科	音楽，美術に興味・関心を持ち，将来芸術分野に進んで，より一層音楽や美術の知識・技能を伸ばしたいと希望する生徒に適している。

３　特色選抜

⑴ 出願資格

中学校又はこれに準ずる学校，義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下，「中学校等」という。）を募集年度の３月に卒業又は修了（以下「卒業」という。）見込みの者のうち，次のア及びイに該当する者

ア　沖縄県内の中学校等に籍をおく者

イ　本校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し，本校の特色選抜出願要件を満たす者

⑵ 出願要件

ア　学科共通

本校の進学目標並びに専門的な教育に係る取組を理解するとともに，志望学科に対する強い興味・関心と目的意識を明確に持つ者。また，中学校３年間を通して，無届欠席が５回以内であること。

イ　学術探究科

中学校３年間の全教科の評定平均値が ４．３ 以上であること。ただし，帰国子女等についてはその限りではない。

ウ　芸術科

中学校３年間の全教科の評定平均値が ３．５ 以上であること。ただし，帰国子女等についてはその限りではない。

※評定平均値の算出は，すべての教科・科目について「(評定の合計数) ÷ (評定数)」(小数第二位を四捨五入) とする。ただし，評定は５段階（１～５）のままとする。

例　〔学術探究科の場合〕
(評定の合計数) ÷ (評定数) ＝ ４．２３６… → ４．２ (出願不可)
(評定の合計数) ÷ (評定数) ＝ ４．２５９… → ４．３ (出願可)

⑶ 求める生徒像と選抜において重視する観点

≪求める生徒像≫

ア　規則正しい基本的生活習慣（三点固定〈起床・就寝・学習の時間〉）を身に付け，健全な心と体を育み，自主的・自律的な態度で行動することのできる生徒

イ　高い志と向上心を持ち，自らの目標に向かって積極的な態度で様々なことに挑戦し，学び続けることのできる生徒

ウ　自己と他者の理解に努めながら，互いの違いや多様性を受け入れ，共に良さや可能性を見出し，切磋琢磨することのできる生徒

エ　社会の一員としてルールやマナーを守り，感謝の気持ちと奉仕の精神を持って周りと関わることのできる生徒

≪選抜において重視する観点≫

(学科共通)

ア　規則正しい生活習慣を身に付けており，自ら主体的に行動したり，自らを律して行動できる。

イ　高い志と，その達成に向けた向上心を有している。

ウ　自分とは異なる考えを持つ他者を理解し，切磋琢磨することができる。

エ　ルールやマナーを守ることの大切さを理解し，行動できる。

〔 学術探究科 〕

オ　人文・社会科学系または自然科学系の探究活動に興味・関心を持って取り組むことができる。

カ　中学校段階の高い基礎学力を有し，難関大学の学部・学科への進学を目指すなど，高い目標を掲げて学業に取り組むことができる。

〔 芸術科 〕

キ　芸術に関する専門的な学習を通して，感性を磨き，豊かな表現力を養うことに強い意志を持って取り組むことができる。

ク　芸術文化の継承，発展，創造に寄与する志を持ち，何事にも粘り強く挑戦することができる。

(音楽コース)

ケ　音楽に対する感性が豊かであり，基本的な表現の知識・技能を身に付けている。

(美術コース)

コ　美術における造形的な視点を理解し，基本的な表現の知識・技能を身に付けている。

(4) 募集人員

学科	コース	募集定員	**「特色選抜」募集定員**	「特色選抜」募集定員に関する備考
学術探究科	－	200名 ※1	**約54名**	開邦中学校からの入学予定者を除く募集定員（約120名）の40%以内にプラス５% 以内の**特別枠**を設ける。 ※2
芸術科	音　楽	20名	**10名**	募集定員の 40%以内にプラス５%程度の**特別枠**を設ける。 ※2
	美　術	20名	**10名**	募集定員の 40%以内にプラス５%程度の**特別枠**を設ける。 ※2
計		240名	**約74名**	

※1　学術探究科は，開邦中学校からの入学予定者２クラス（約80名）を含む。

※2　**特別枠**とは，「令和９年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」の２(4)のただし書きに基づくものとする。

＊　帰国子女等については，「令和９年度沖縄県立高等学校全日制・定時制入学者選抜実施要項」９に基づくものとする。

(5) 出願手続

ア　出願期間　　令和９年２月１日（月）午前９時 ～ 午後４時
　　２月２日（火）午前９時 ～ 午後２時

イ　提出方法　　原則として郵送とする。
※特別の事情で遅れることが予想される場合は，事前に本校校長にその旨連絡すること。

ウ　出願書類等

志願者は，沖縄県立学校入学者選抜Web出願システム（以下，「Web出願システム」という。）において，志願に必要な情報（以下，「志願情報」という。）を登録すること。また，下表中の郵送で提出する書類に，入学考査料（入学考査料等減免申請書）を添えて中学校等の校長に提出すること。中学校等の校長は，志願者に係る書類等を出願期間内に一括して本校校長に提出すること。

	(様式) 出願書類	備　考	作成者	提出方法 ※1
(ｱ)	(特色第１号様式) 入学志願書 (特色選抜)	Web 出願システムで登録する。	志願者	Web (郵送※２)
(ｲ)	(特色第２号様式) 特色選抜志願者名簿	Web 出願システムから出力される名簿を提出する。 ただし，Web 出願システムが利用できない者については，追加名簿（同様式）を作成して提出する。	中学校	郵送
(ｳ)	(特色第３号様式) 写真票	特色第３号様式により作成する。 ＊Web 出願システムを利用している者は受検番号を記入すること。 ＊写真裏面に志願者の氏名及び生年月日を記入する。	志願者	郵送
(ｴ)	(第４号様式) 調査書	「①各教科の学習の記録」の欄は 12 月までのものとする。 「⑤出欠の記録」の欄は令和８年 12 月 28 日現在（またはそれ以降）で記入する。 ＊「志望学科」の欄における学科表記に注意すること。 ○「学術**探究**科」　×「学術**探求**科」	中学校	郵送
(ｵ)	(第５号様式) 確認書	次のａ及びｂの者のみ提出する。※(6)ウ参照（Ｐ．７） ａ　通学区域に関する規則第２条第１項ただし書きの規定により同規則別表第２に掲げる地域から出願する者 ｂ　沖縄本島，宮古島，石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者	志願者	郵送
(ｶ)	(第 10 号様式) 入学考査料等 減免申請書	県教育委員会ホームページの「県立学校入試」からダウンロードして作成する。	志願者	郵送
(ｷ)	(学校独自様式１) 実績申請書 ※３ 実績申請書 に関する資料 ［証明書類］※４	Web 出願システムで登録する。 実績申請書を１枚（必須），実績に関する資料を最大２枚（スポーツ活動，文化活動，社会・ボランティア活動に関して１つ，資格取得に関して１つ）添付すること。※５ 実績がない場合も申請書に「実績なし」と記入して添付すること。	志願者	Web (郵送※２)
(ｸ)	(学校独自様式２) 《選択課題》 専攻名・課題曲 記入用紙 ※３	Web 出願システムで登録する。 芸術科音楽コースを受検する者は，芸術科実技検査要領（P.17～18）の「イ　選択課題」にて演奏するＡ・Ｂの楽譜の写しをそれぞれ１部郵送にて提出すること。	志願者	Web (郵送※２)

	(様式) 出願書類	備　考	作成者	提出方法 ※1
(ｹ)	平面作品 [デッサン・ 着彩等]	Web 出願システムで登録する。 芸術科美術コースを受検する者は，自作の平面作品１つを写し，そのデータを Web 出願システムで登録すること。また，その作品を受検当日に持参すること。 ＊作品の支持体は画用紙・イラストレーションボード・パネル・キャンバスボード等とし，サイズは八つ切りから四つ切り画用紙サイズ，Ａ３・Ｂ３・Ｂ４サイズ，Ｆ６～10 号程度までとし，描画素材は問わない。(一般的な既成サイズの支持体に描いたものであること)。 ＊出願時より１年以内に志願者本人が制作した作品で，(ｷ)で申請する美術作品とは異なる作品であること(他者の加筆等がないものとする)。 ＊作品は受賞作品でなくとも良い。 ＊試験当日，作品を持参する際には折り曲げないこと。	志願者	Web (＊試験当日持参)

※1　「郵送」は、すべて中学校からの送付とすること。受検者個人での郵送は行わない。

※2　Web 出願システムを利用できない者は，郵送による提出とする。

※3　本校ホームページよりダウンロードできる。(令和８年 10 月 30 日（金）以降の予定)

※4　① 実績は正式名称で記入すること。

② 『特別活動・課外活動』，『部活動実績・資格取得』共に，中学３年間における実績，取得資格を対象とし，かつ調査書に記載があるものとする。調査書に記載の無い実績や資格は，評価対象外とする。ただし，漢字検定・数学検定・実用英語技能検定（英検）の３検定については，小学校在学中の取得分も評価対象とする。この場合も調査書への記載があるものに限る。

③ 賞状等の証明書類は，Web 出願の際，PDF，JPEG，PNG 等のファイル形式とし，１つの実績につき可能な限り１ファイルとする。形式が異なる場合，複数のファイルに分けることも可とする。また，記載内容がはっきりと確認できる明るく鮮明なデータを作成すること。

④ 賞状等に団体名のみ記載されている場合等は，志願者がメンバーであることがわかる書類（当該大会のメンバー登録表や個人名記載の新聞記事等）を２ページ目以降に挿入すること。

⑤ 美術作品に関する実績の場合，受賞作品の画像データも添付すること。

※5

実績分野	**特別活動・課外活動**（20 点） (学級活動・生徒会活動・部活動・校外活動における，主体的活動・リーダー的役割)	**部活動実績・資格取得**（80 点） (部活動における大会実績，その他顕著な活動，資格・検定)	
		スポーツ活動，文化活動，社会・ボランティア活動	資格・検定
申請可能項目数	1	1	1
証明書類提出	不要	必須	必須
調査書への記載	必須	必須	必須

(6) 出願書類作成上の注意事項（Web 出願システムを利用できない場合）

ア　入学志願書（特色第１号様式）について，芸術科を志望する志願者は，希望コースの欄にコース名を必ず記入すること。

イ　特色選抜志願者名簿（特色第２号様式）について，志望学科別，コース別に１部作成すること。

ウ　確認書（第５号様式）については，以下の点に留意すること。

(ｱ) 通学区域に関する規則第２条第１項ただし書きの規定により同規則別表第２に掲げる地域は，以下の通りである。

伊平屋村，伊是名村，伊江村，本部町（水納中学校区域のみ），うるま市（津堅中学校区域のみ），南城市（久高中学校区域のみ），南大東村，北大東村，座間味村，渡嘉敷村，粟国村，渡名喜村，多良間村，竹富町，与那国町

(ｲ) 原則として保証人は本校の近郊に在住する者が望ましい。

エ　書類を加除訂正する場合は，作成者の押印をすること。

オ　記載する事項がない所は，斜線（ ／ ）を引くこと。

(7) 選抜の方法

ア　選抜項目として定めた学力検査の成績，面接の結果，学校独自検査の成績，実技検査の成績等を基にし，求める生徒像・重視する観点に照らして総合的に判断し，選抜を行う。ただし，学力検査の成績については，一般選抜の学力検査（各教科配点６０点）のうち，思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点５０点）を成績として取扱うものとする。

イ　各学科，コースの選抜項目については，以下の通りとする。

	選抜項目	配点
学術探究科	1　学力検査　　３８５点 (1) 社会・数学・理科・英語　各 50 点満点×４教科＝200 点 (2) 国語のみ 1.5 倍に換算＝75 点 (3) (1)，(2)の合計点を 1.4 倍に換算 2　調査書　　２６５点 (4) 評定＝165 点（全教科・全学年の評定を合計，うち音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を 1.5 倍に換算する） (5) 特別活動・課外活動＝20 点（学級活動・生徒会活動・部活動・校外活動における，主体的活動・リーダー的役割） (6) 部活動実績・資格取得＝80 点（部活動における大会実績，その他顕著な活動，資格・検定） ※(6)の実績は体育系，文化系，社会・ボランティア活動から１項目，資格・検定から１項目の２項目までとし，賞状などの証明するものが必要 3　面接　　３５点 4　学校独自検査　　３１５点 (7) 学校独自検査＝200 点（社会・数学・理科・英語　各 50 点満点） (8) 課題文型作文及び読解力・表現力を見る問題＝25 点 (9) (7)，(8)の合計点を 1.4 倍に換算	１０００点

	選抜項目	配点
芸術科　音楽コース	1　学力検査　　２８０点 (1) 国語・社会・数学・理科・英語　各 50 点満点×５教科＝250 点 (2) (1)を 1.12 倍に換算 2　調査書　　２６５点 (3) 評定＝165 点（全教科・全学年の評定を合計，うち音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を 1.5 倍に換算する） (4) 特別活動・課外活動＝20 点（学級活動・生徒会活動・部活動・校外活動における，主体的活動・リーダー的役割） (5) 部活動実績・資格取得＝80 点（部活動における大会実績，その他顕著な活動，資格・検定） ※(5)の実績は体育系，文化系，社会・ボランティア活動から１項目，資格・検定から１項目の２項目までとし，賞状などの証明するものが必要 3　面接　　３５点 4　学校独自検査　４２０点 (6) 実技検査＝420 点（①コールユーブンゲン視唱　②新曲視唱　③ピアノ音階　④主専攻（ピアノ・声楽・管弦打楽器）演奏 ※①～③は共通，④は専攻別選択）	１０００点

	選抜項目	配点
芸術科　美術コース	1　学力検査　　２８０点 (1) 国語・社会・数学・理科・英語　各 50 点満点×５教科＝250 点 (2) (1)を 1.12 倍に換算 2　調査書　　２６５点 (3) 評定＝165 点（全教科・全学年の評定を合計，うち音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を 1.5 倍に換算する） (4) 特別活動・課外活動＝20 点（学級活動・生徒会活動・部活動・校外活動における，主体的活動・リーダー的役割） (5) 部活動実績・資格取得＝80 点（部活動における大会実績，その他顕著な活動，資格・検定） ※(5)の実績は体育系，文化系，社会・ボランティア活動から１項目，資格・検定から１項目の２項目までとし，賞状などの証明するものが必要 3　面接　　３５点 4　学校独自検査　４２０点 (6) 実技検査＝420 点（鉛筆デッサン）	１０００点

⑻ 学校独自検査・面接等の日程等

ア　日　　時　　令和９年２月 18 日（木）　午前９時集合

イ　集合場所　　本校体育館

ウ　検査日程

〔 学術探究科 〕

(ｱ) 学校独自検査の検査時間は，第１検査（課題文型作文）40 分，第２検査（「社会・英語」）・第３検査（「理科・数学」）を各 55 分（各教科 25 分）とする。なお、第２検査，第３検査における１教科目（「社会」，「理科」）の検査終了後，５分間の解答回収・２教科目（「英語」，「数学」）の問題配布を行うが，その間，受検生は着席したままとする。

(ｲ) 検査後，志願者全員に対して面接を実施する。

(ｳ) 時間割

第１検査		第２検査				第３検査				面接	
9:30 ～ 10:10	休憩（15 分）／移動・着席（5 分）	10:30 ～ 10:55	解答回収・問題配布（5 分）	11:00 ～ 11:25	休憩（15 分）／移動・着席（5 分）	11:45 ～ 12:10	解答回収・問題配布（5 分）	12:15 ～ 12:40	12:40 ～ 13:25	13:25 ～ 13:35	13:35 ～
課題文型作文 (40 分)		社会 (25 分)		英語 (25 分)		理科 (25 分)		数学 (25 分)	昼 食 (45 分)	説明・諸連絡 (10 分)	面接

〔 芸術科 〕

(ｱ) 実技検査は各コースの実技検査要項（P.17～18）に基づき行う。

(ｲ) 実技検査後，志願者全員に対して面接を実施する。

(ｳ) 時間割

(音楽コース)

9:20 ～
実技検査に関する説明・諸注意，　実技検査，　面接

(美術コース)

9:20 ～ 9:30	9:30 ～ 11:30	11:30 ～ 12:15	12:15 ～ 12:25	12:25 ～
実技検査に関する説明・諸注意	実技検査 ［鉛筆デッサン］ (120 分)	昼食 (45 分)	説明・諸連絡	面接

⑼ 学力検査の日程等

４　一般選抜⑺参照（P.13）

⑽ 合格発表

令和９年３月 17 日（水）午前９時に本校において合格者受検番号を掲示する。あわせて本校ホームページにも掲載する。また，出身中学校長を通じて本人に通知する。電話による合否の問い合わせには応じない。

※合格発表時に今後の日程や注意事項等も併せて掲示するので必ず確認すること。

⑾ 合格者オリエンテーション

令和９年３月 29 日（月）午後１時より本校体育館にて合格者オリエンテーションがあるので，合格者および保護者は，必ず参加すること。

※入寮に関しては，開邦高校寮務部に問い合わせること。

⑿ その他

ア　学校独自検査および面接は午後まであるので，昼食の準備をすること。

イ　受検生の名札は一般選抜における名札に準ずる。（P.19 参照）

ウ　学術探究科の学校独自検査時における携行品については，一般選抜の学力検査に準ずる。（P.19 参照）

エ　芸術科の実技検査については，芸術科実技検査要領（P.17～18）を参照すること。

４　一般選抜

⑴ 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とする。

ア　中学校等を募集年度の３月に卒業見込みの者

イ　中学校等を卒業した者（以下，「過年度卒業者」という。）

ウ　中学校を卒業した者と同等の学力があると認められる者（学校教育施行規則第 95 条）

⑵ 募集定員

各学科・コースの募集定員から特色選抜合格者数及び開邦中学校からの内部進学者数を除いた数とする。

⑶ 出願手続

ア　出願期間　　令和９年２月１日（月）午前９時 ～ 午後４時
　　２月２日（火）午前９時 ～ 午後２時

イ　提出方法　　原則として郵送とする。

※特別の事情で遅れることが予想される場合は，事前に本校校長にその旨連絡すること。

ウ　出願書類等

志願者は，Web 出願システムにおいて，志願情報を登録すること。また，下表中の郵送で提出する書類に，入学考査料を添えて中学校等の校長に提出すること。

中学校等の校長は，志願者に係る書類等を出願期間内に一括して本校校長に提出すること。

また，第二志望の学科も志望する受検生は，第一志望の書類に加えて，第二志望学科用の提出書類も必ず準備・提出すること。

	(様式) 提出書類	備　考	作成者	提出方法 ※１
(ｱ)	(第１号様式) 入学志願書	Web 出願システムで登録する。	志願者	Web (郵送※２)
(ｲ)	(第２号様式) 入学志願者名簿	Web 出願システムから出力される名簿を提出する。 ただし，Web 出願システムが利用できない者については，追加名簿（同様式）を作成して提出する。	中学校	郵送
(ｳ)	(第３号様式) 写真票	第３号様式により作成する。 ＊Web 出願システムを利用している者は受検番号を記入すること。 ＊写真裏面に志願者の氏名及び生年月日を記入する。	志願者	郵送
(ｴ)	(第４号様式) 調査書	３　特色選抜(5)参照（Ｐ．５） ＊「志望学科」の欄における学科表記に注意すること。 ○「学術**探究**科」　×「学術**探求**科」	中学校	郵送
(ｵ)	(第５号様式) 確認書	３　特色選抜(5)及び(6)参照（Ｐ．５～７）	志願者	郵送
(ｶ)	(第 12 号様式) 健康診断書	過年度卒業者のみ提出で，令和９年１月以降に発行されたものとする。（開業医による健康診断書も可）	志願者	郵送
(ｷ)	(第 15 号様式) 県外からの入学志願のための許可願	令和９年１月 20 日（水）までに本県教育庁に提出し，許可を受けること。 (4) ウ参照（Ｐ．11）	志願者	郵送
(ｸ)	入学考査料	2,200 円	志願者	郵送
(ｹ)	(学校独自様式２) 《選択課題》 専攻名・課題曲 記入用紙　※３	Web 出願システムで登録する。※１ 芸術科音楽コースを受検する者は，芸術科実技検査要領（Ｐ．17～18）の「イ　選択課題」にて演奏するＡ・Ｂの楽譜の写しをそれぞれ１部郵送にて提出すること。	志願者	Web (郵送※４)

※１　「郵送」は、すべて中学校からの送付とすること。受検者個人での郵送は行わない。

※２　Web 出願システムを利用できない者は，郵送による提出とする。

※３　本校ホームページよりダウンロードできる。（令和８年 10 月 30 日（金）以降の予定）

※４　Web 出願システムを利用できない者，芸術科音楽コースを一般選抜のみ受検する者は，Web 出願にて(ｹ)『《選択課題》専攻名・課題曲記入用紙』をアップロードできないため、郵送にて提出すること。

(4) 出願書類作成上の注意事項（Web 出願システムを利用できない場合）

ア　入学志願書（第１号様式）については，以下の点に留意すること。

(ｱ) 芸術科を志望する者は，希望コースの欄にコース名も記入する。

イ　入学志願者名簿（第２号様式）については，以下の点に留意すること。

(ｱ) 志望学科別，コース別にそれぞれ１部作成する。

(ｲ) 記入の順序は３年生を先にし，過年度卒業者は後に記入する。

(ｳ) 過年度卒業者は備考の欄に「過」と記入する。

(ｴ) 第二志望欄は，希望者のみ記入する。希望しない場合は，斜線（ ／ ）を引くこと。

ウ　県外からの入学志願のための許可願（第 15 号様式）については，以下の点に留意すること。

(ｱ) 保護者の住所が沖縄県内の場合は，本手続の必要はないこと。

(ｲ) 出願の際は，提出書類の確認のため鑑文を付けること。

エ　書類を加除訂正する場合は，作成者の押印をすること。

オ　記載する事項がない所は斜線（ ／ ）を引くこと。

⑸ 志願変更及び手続

ア　志願変更する者は，志願変更願（第６号様式）を出身中学校等の校長に提出すること。出身中学校等の校長は，所定の期間内に本校校長へ提出すること。

イ　志願変更

(ｱ) 同一志願高等学校における学科の変更も志願変更手続に準じて行うものとする。ただし，第二志望の変更については，志願状況に関わらず，取消や追加も含めて志願変更ができる。

(ｲ) 志願変更の可能な人員は，志願者数が募集定員を下回らない範囲内とする。

(ｳ) 志願変更希望者が，志願変更可能な人員を上回る場合は，公正な抽選によって志願変更を認めることとする。

(ｴ) 郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は，原則として行わない。

ウ　志願変更申出期間

令和９年２月　５日（金）午前９時 ～ 午後４時

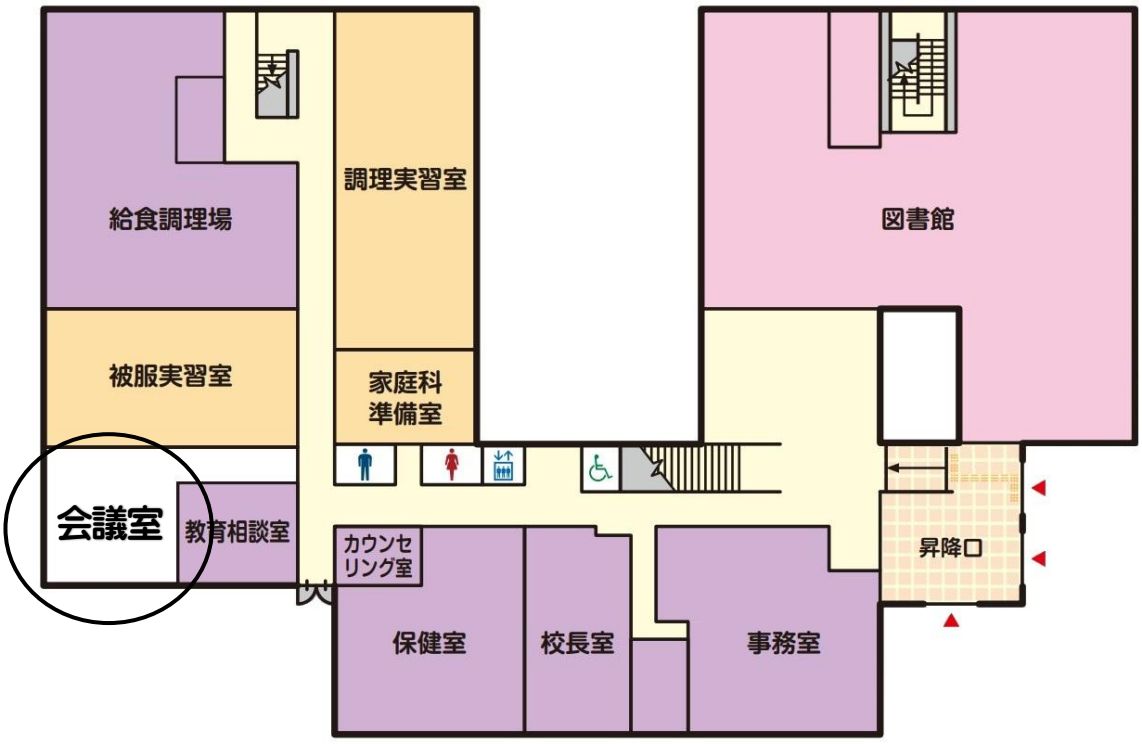
２月　８日（月）午前９時 ～ 午後２時

エ　入学志願書類取り下げ及び再出願期間

令和９年２月 15 日（月）午前９時 ～ 午後４時

２月 16 日（火）午前９時 ～ 午後２時

オ　受付場所：本校会議室（１階）



⑹ 選抜の方法

ア　　学力検査の成績，面接の結果，実技検査（芸術科のみ）の成績等を基にして総合的に判断し，選抜を行う。ただし，調査書と学力検査等の成績との比重は　４対６　とする。

イ　　芸術科は，実技検査を実施する。（７　芸術科実技検査要領　P.17～18 を参照）

(7) 学力検査・面接・実技検査

ア　検査日程

	第１時限 [50 分] 10:00～10:50	第２時限 [50 分] 11:15～12:05	昼食 [55 分] 12:05～13:00	第３時限 [50 分] 13:15～14:05
第１日目 ３月３日(水)	国　　語	理　　科		英　　語
第２日目 ３月４日(木)	社　　会	数　　学		〈　下表　〉

実技検査・面接日程：２日目（３月４日（木））：第３時限以降

	13:10～
学術探究科	面　接
芸　術　科	実技検査に関する説明・諸注意，実技検査，面接

※特色選抜において受検した学科・コースの面接は行わない。

※特色選抜において芸術科音楽コースを受検した者の面接，および実技検査は行わない。

※特色選抜において芸術科美術コースを受検した者の面接は行わず，実技検査のみ行う。

※第二志望を志願する者は，第一志望および第二志望の各学科・コースに課される検査(実技検査・面接)を行う。ただし，特色選抜において受検した学科・コースの面接は行わない。

《 特色選抜・一般選抜における面接および実技検査の実施有無について》

学科		検査内容	特色選抜	一般選抜
学術探究科		面接	○	×
			×	○
芸術科	音楽コース	実技・面接	○	×
			×	○
	美術コース	実技	○	○
			×	○
		面接	○	×
			×	○

イ　場所　　本校または「令和９年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に示された委託検査場及び出張検査場。ただし，芸術科志願者（第二志望も含む）は全員本校で受検する。

ウ　集合時間

第１日目　　令和９年３月３日(水)　　午前９時15分　　(本校体育館)

第２日目　　令和９年３月４日(木)　　午前９時30分　　(各検査場)

⑻ 合格発表

令和９年３月 17 日（水）午前９時に本校において合格者受検番号を掲示する。あわせて本校ホームページにも掲載する。また，出身中学校長を通じて本人に通知する。電話による合否の問い合わせには応じない。

※合格発表時に今後の日程や注意事項等も併せて掲示するので必ず確認すること。

⑼ 合格者オリエンテーション

令和９年３月 29 日（金）午後１時より本校体育館にて合格者オリエンテーションがあるので，合格者および保護者は，必ず参加すること。

※入寮に関しては，開邦高校寮務部に問い合わせること。

⑽ その他

ア　芸術科の実技検査については，芸術科実技検査要領（P.17～18）を参照すること。

イ　芸術科は実技検査終了後に面接を実施する。

ウ　芸術科志願者（第二志望含む）の検査場は，全員本校とする。

５　追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症，急な入院等，やむを得ない事由により，学力検査等（以下，「本検査」という。）の全部又は一部を受けることができなかった者は追検査を受けることができる。

⑴ 申し出等の日程及び手続

ア　申し出期間　　令和９年３月３日（水）午前９時 ～ 午後４時
　　令和９年３月４日（木）午前９時 ～ 正午

イ　追検査の対象に該当し，受検を希望する者は，申し出期間内に出身中学校等を通じて，「追検査受検希望届」（追検第１号様式）に本検査を受検できなかったことを証明する書類を添えて，本校へ提出すること。

⑵ 追検査の期日及び時間割等

ア　日　　時　　令和９年３月９日（火）午前８時 45 分集合

イ　集合場所　　検査場（受付時に連絡する）

ウ　時 間 割

第１時限（ 9:00～ 9:50）	国　語
第２時限（10:05～10:55）	理　科
第３時限（11:10～12:00）	英　語
昼　食　（12:00～12:45）	

第４時限（13:00～13:50）	社　会
第５時限（14:05～14:55）	数　学
（15:10～ ） ・学術探究科：面接 ・芸術科：実技検査，面接	

※特色選抜において受検した学科・コースの面接は行わない。

※特色選抜において芸術科音楽コースを受検した者の面接，および実技検査は行わない。

※特色選抜において芸術科美術コースを受検した者の面接は行わず，実技検査のみ行う。

※第二志望を志願する者は，第一志望および第二志望の各学科・コースに課される検査（実技検査・面接）を行う。ただし，特色選抜において受検した学科・コースの面接は行わない。

⑶ 所持品の取扱い

８　受検生への注意事項（一般選抜）参照（P.19）

⑷ 合格発表

令和９年３月 17 日（水）午前９時に本校において合格者受検番号を掲示する。あわせて本校ホームページにも掲載する。また，出身中学校長を通じて本人に通知する。電話による合否の問い合わせには応じない。

※合格発表時に今後の日程や注意事項等も併せて掲示するので必ず確認すること。

⑸ 合格者オリエンテーション

令和９年３月 29 日（金）午後１時より本校体育館にて合格者オリエンテーションがあるので，合格者および保護者は，必ず参加すること。

※入寮に関しては，開邦高校寮務部に問い合わせること。

６　第２次募集

合格者が募集定員に満たない学科・コースにおいて，下記の通り本校の入学者を募集する。

⑴ 出願資格

学力検査を受検し，県立高等学校に合格しなかった者。 ただし，学力検査を受検した高等学校の同一学科・コースには出願できない。

⑵ 出願手続

ア　出願期間　　令和９年３月 18 日（木）午前９時 ～ 午後４時
　　３月 19 日（金）午前９時 ～ 午後２時

イ　提 出 先　　本校会議室（１階）　P.12 参照

ウ　出願書類等

中学校長は，次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出する。
（各中学校で志望学科・コース別にまとめて提出する）

	(様式) 提出書類	備　考	作成者
(ｱ)	(第８号様式) 第２次募集入学志願書	芸術科を志望する志願者は，志望の欄にコース名も記入する。	志願者
(ｲ)	(第９号様式) 第２次募集志願者名簿	志望学科別，コース別にそれぞれ１部作成する。	中学校
(ｳ)	(第４号様式) 調査書	３　特色選抜⑸参照（P．５）	中学校
(ｴ)	(第５号様式) 確認書	３　特色選抜⑸及び⑹参照（P．５～６）	志願者
(ｵ)	(第 10 号様式) 入学考査料等減免申請書	県教育委員会ホームページの「県立学校入試」からダウンロードして作成する。	志願者

	(様式) 提出書類	備　考	作成者
(ｶ)	(第３号様式) 写真票	※一般選抜受検校が第２次募集校へ写真票を引き継ぐので再提出の必要なし。	
(ｷ)	(学校独自様式２) 《選択課題》 専攻名・課題曲 記入用紙　※１	芸術科音楽コースを受検する者は、芸術科実技検査要領（P.17～18）の「イ　選択課題」にて演奏するA・Bの楽譜の写しをそれぞれ1部郵送にて提出すること。	志願者
(ｸ)	入学考査料	1,100円	志願者

※１　本校ホームページよりダウンロードできる。（令和８年10月30日（金）以降の予定）

(3) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

ア　日　　時　　令和９年３月23日（火）　午前９時 ～ 午後２時
イ　提 出 先　　本校会議室（１階）　P.12参照

(4) 選抜の方法

学力検査成績証明書，調査書，面接の結果，実技検査（芸術科のみ）等を資料として行う。

(5) 面接及び実技検査

ア　日　　時　　令和９年３月25日（木）　午前９時30分集合
イ　場　　所　　本校
ウ　実技検査（芸術科のみ）　芸術科実技検査要領　（P.17～18参照）　に準じて行う。

(6) 合格者発表

令和９年３月29日（月）午前９時に本校において合格者受検番号を掲示する。あわせて本校ホームページにも掲載する。また，出身中学校長を通じて本人に通知する。電話による合否の問い合わせには応じない。

※合格発表時に今後の日程や注意事項等も併せて掲示する。必ず確認すること。

(7) 合格者オリエンテーション

令和９年３月29日（月）午後１時より本校体育館にて合格者オリエンテーションがあるので，合格者および保護者は，必ず参加すること。

※入寮に関しては，開邦高校寮務部に問い合わせること。

7　芸術科実技検査要領

(1) 音楽コース（ 特色選抜 ・ 一般選抜 ・ 第２次募集 共通 ）

ア　**必修課題**

(ｱ) コールユーブンゲン視唱

第１巻　三度音程　(No.18～No.23)　から１曲を当日指定する。

【注】大阪開成館発行のテキストを使用

(ｲ) 新曲視唱

当日与えられた８小節からなる旋律　(調は，ハ長調またはイ短調)　を 40 秒程度内唱した後，階名で歌う。

(ｳ) ピアノ音階　（暗譜して演奏する。）

・ピアノ専攻　⇒　調号３つ以内の調より長調と短調を当日指定する。

・声楽，管・弦・打楽器楽専攻　⇒　ハ長調 とイ短調

【注】ハノン 39 番による。長調の音階は繰り返し演奏し，終止形をつけて終わる。短調の音階は，和声的および旋律的の両方を一度ずつ続けて演奏し，終止形をつけて終わる。

イ　**選択課題**

次の(ｱ)，(ｲ)，(ｳ)より専攻を一つ選択し，Ａ，Ｂの２曲を暗譜して演奏する。

※(ｱ)，(ｲ)，(ｳ)の各Ａ，Ｂにおいて選択した２曲の楽譜の写し（声楽専攻の場合は伴奏楽譜の写し）をそれぞれ１部，出願時に郵送にて提出すること。

(ｱ) ピアノ専攻

Ａ：ツェルニー40 番練習曲より任意の１曲　(繰り返しなし)

Ｂ：ハイドン，モーツァルト，ベートーヴェンのピアノソナタより
第一楽章または終楽章　(繰り返しなし)

(ｲ) 声楽専攻

Ａ：下記の４曲より任意の１曲

(ａ)「浜辺の歌」　(２番まで)	成田為三　作曲
(ｂ)「Caro mio ben」	ジョルダーニ 作曲
(ｃ)「Sebben, crudele」	カルダーラ 作曲
(ｄ)「Nina」	ペルゴレージ 作曲

Ｂ：ピアノ曲
ソナチネまたはソナタより第一楽章または終楽章　(繰り返しなし)

(ｳ) 管 ・弦 ・打楽器専攻

Ａ：任意の楽曲
　無伴奏とし，必ずしも暗譜でなくてもよい。ただし，楽器は各自持参すること。

Ｂ：ピアノ曲
　ソナチネまたはソナタより第一楽章または終楽章　(繰り返しなし)

※　音楽コース受検者への注意
受検の際に選択した専攻が，入学後の専攻となります。(入学後の変更はできません。)

(2) 美術コース（ 特色選抜 ・ 一般選抜 ・ 第２次募集 共通 ）

ア　実技検査　　鉛筆によるデッサン

イ　所要時間　　120 分

ウ　題材内容　　検査時に発表する。

エ　評価の観点　　以下の３つを主な観点とし，基礎的な描写力をみる。

(ｱ)　対象を深く観察して表現を工夫しながら的確に描写しようとしているか。
(ｲ)　対象のイメージや（質感，立体感等）空間を把握しようとしているか。
(ｳ)　表現を追求する態度がみられるか。

オ　受検用具
受検者は，画用鉛筆（２Ｈ ～ ６Ｂ程度），デッサン用具(カッター、消しゴム等）を持参すること。ただし，定規，着彩用具（色鉛筆，パステル等）は不可とする。

※ 面接は実技検査終了後に行う。
※ 特色選抜における面接では提出作品について説明してもらう場面がある。その際，作品をイーゼル（絵画用の三脚スタンド）に立てかけて面接を行う。作品をしっかりと立てかけられるよう台紙等に貼るなど工夫したうえで持参すること（作品は折り曲げないこと)。作品は面接後，志願者自身で持ち帰る。

８　受検生への注意事項　（一般選抜）

１．受検生は受検番号と検査場の配置を，令和９年３月２日（火）の午後３時から午後４時までの間，本校にて確認することができます（本校ホームページでも確認できます。ただし，校舎内には入れません）。

２．集合時間は，以下の通りとする。

第１日目	令和９年３月３日(水)	午前９時 15 分	（本校体育館へ集合）
第２日目	令和９年３月４日(木)	午前９時 30 分	（各検査場へ直接集合）

３．受検者は，次のものを携行すること。

ＨＢ以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。和歌や格言等が印刷されているものは不可。），プラスチック製の消しゴム，定規（三角定規は可。ただし，分度器及び分度器機能付き定規は不可。），コンパス（分度器機能付きは不可）

※上記以外（替え芯，各種ケース，筆箱，携帯電話（電源を切ること））は鞄にしまい，指定の場所に置くこと（教室に持ち込むことはできない）。また，受検者は携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

鉛筆キャップ，鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)，時計(ただし，辞書，電卓，端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のもの・通信機能を持つウェアラブル端末等は不可)，眼鏡，ハンカチ(無地のタオルを含む)，目薬，ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)

４．名札は各自で準備し，受検中，左胸につける。

出身中学校 受検番号 氏　　名

５cm

８cm

５．受検の際は，すべて監督者の指示・合図に従う。

６．早くできても，「終わり」の合図があるまでは離席しない。

７．問題の解答は，注意事項や問いをしっかり読んでから始める。

８．書き損じた場合は，消しゴムでしっかり消してから，それぞれの欄にはっきりと書く。

９．検査中は，質問を許さない。ただし，印刷に不明瞭なものがある場合は，無言で挙手する。

10．検査中にトイレに行きたくなったとき，または健康状態に異常が生じた場合は，無言で挙手する。

11．学術探究科の面接及び，芸術科の実技検査，面接は２日目午後１時 10 分から行う。

12．防寒対策として，中学校指定のジャージの着用を認める。ただし，面接検査の際は制服で受検すること。いずれの場合も名札は見えるようにつけること。

13. 特色選抜と一般選抜の出願時に『芸術科目希望調査（学術探究科受検者用）』と『入寮希望願書』を配付しています。特色選抜において，すでに提出した者は，一般選抜において提出する必要はありません。

14. 第二志望を志願する者は，次の事項を理解しておくこと。
    (1) 第一志望および第二志望の各学科・コースに必要な書類を提出すること。
    (2) 第一志望および第二志望の各学科・コースに課される検査(実技検査・面接)を受検すること。
    (3) 実技検査に必要な道具等を準備し，実技検査に備えること。

学校独自様式１

受検番号	※

実　績　申　請　書

令和　　年　　月　　日

沖縄県立開邦高等学校長　殿

中 学 校 名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

志願者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

保護者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

わたくしは、貴校への特色選抜志願にあたり、募集要項により以下のとおり申請します。

【特別活動・課外活動】※調査書にも記載があること。

（役職など）	（期間など）

【部活動実績・資格取得】※調査書にも記載があること。

	項　目	名　称	実　績	主　催	日　付
1	スポーツ活動・ 文化活動・ 社会ボランティア活動				
2	資格取得				

※志願者がすべて記入すること。（手書きでの記入も可）

【記入例】

学校独自様式１

受検番号は記入しないでください。

受検番号	※

実　績　申　請　書

令和　〇 年　〇 月　〇 日

沖縄県立開邦高等学校長　殿

志願者が記入すること。
（手書きでの記入も可）

中 学 校 名　　**〇〇立　〇〇〇中学校**

志願者氏名　　〇〇　〇〇〇

保護者氏名　　〇〇　〇〇〇

わたくしは、貴校への特色選抜志願にあたり、募集要項により以下のとおり申請します。

【特別活動・課外活動】※調査書にも記載があること。

（役職など）	（期間など）
〇〇部　部長	**令和〇年〇月 ～ 令和〇年〇月**

【部活動実績・資格取得】※調査書

・実績は１項目に１つのみ記入できる。
・実績がなければ,「実績無し」と記入すること。
・実績は正式名称で記入すること。

	項　目	名			
1	スポーツ活動・ 文化活動・ 社会ボランティア活動	**実績なし**			
2	資格取得	**〇年度第〇回 実用英語技能検定**	**２級**	**公益財団法人 日本英語検定 協会**	**RO/O/O**

※志願者がすべて記入すること。（手書きでの記入も可）

学校独自様式２

受検番号	※

令和９年度 沖縄県立開邦高等学校 入学者選抜

《選択課題》 専攻名・課題曲記入用紙

出身中学校	中学校
氏　　名	

専 攻 名	区分	作曲者名・曲名・楽器名等	
□ ピアノ専攻	A	ツェルニー40 番練習曲より　第　　番	
	B	作曲者名	
		曲名(楽章)	(第　　楽章)
□ 声楽専攻	A	作曲者名	
		曲名(調)	(　　調)
	B	作曲者名	
		曲名(楽章)	(第　　楽章)
□ 管・弦・打専攻	楽 器 名		
	A	作曲者名	
		曲名	
	B	作曲者名	
		曲名(楽章)	(第　　楽章)

《 記入する際の注意事項 》

・受検する専攻名の □ を ■ に塗りつぶし、必要事項を**ボールペンで記入**すること。

・各専攻のA, Bにおいて選択した2曲の楽譜の写し(声楽専攻の場合は伴奏楽譜の写し)をそれぞれ**１部**, 出願時に**郵送**にて提出すること。

・楽譜は、**書き込みのないものを提出**すること。

【記入例】

学校独自様式２

受検番号は記入しないでください。

受検番号	※

令和９年度 沖縄県立開邦高等学校 入学者選抜

《選択課題》 専攻名・課題曲記入用紙

出身中学校	○○立 ○○○ 中学校
氏　　名	○○ ○○○

専 攻 名	区分	作曲者名・曲名・楽器名等	
□ ピアノ専攻	A		
	B		
■ 声楽専攻	A	作曲者名	○○○○
		曲名(調)	○○○○○ (○ 調)
	B	作曲者名	○○○○
		曲名(楽章)	○○○○ (第 ○ 楽章)
□ 管・弦・打専攻	楽 器 名		
	A	作曲者名	
		曲名	
	B	作曲者名	
		曲名(楽章)	(第　　楽章)

・受検する専攻における各 A・B の作曲者名と曲名（調・楽章），演奏する楽器名（管・弦・打専攻のみ）を記入する。
・令和9年度入学者選抜募集要項（P.17～18）を参照してください。

受検する専攻が塗りつぶされているか。

《 記入する際の注意事項 》

・受検する専攻名の □ を ■ に塗りつぶし、必要事項を**ボールペンで記入**すること。
・各専攻のA, Bにおいて選択した2曲の楽譜の写し（声楽専攻の場合は伴奏楽譜の写し）をそれぞれ**１部**，出願時に**郵送**にて提出すること。
・楽譜は、**書き込みのないものを提出**すること。

沖縄県立開邦高等学校

〒901-1105
沖縄県島尻郡南風原町字新川 646 番地
TEL:098-889-1715 ／ FAX:098-889-1709

